

2022  
4・5月  
合併号  
Vol.07

# 国際ロータリー第2600地区 茅野ロータリークラブ会報



2021-2022

会長  
北原 享副会長  
小尾 幸太郎副会長  
竹村 一男会長エレクト  
勅使川原 一幸幹事  
矢崎 貞和

専任しよう みんなの人生を豊かにするために

例会

毎週水曜日 12:30~13:30  
[会場] マリオローヤル会館

事務局

〒391-0001 長野県茅野市ちの3502-1  
ベルビア3F マリオローヤル会館内  
TEL.0266-73-6575 FAX.0266-73-0657



41代会長  
北原 享

## 会長Message

久々の会報です。

コロナ、コロナで始まって、北原年度もうすぐ終わってしまいそうです。

これほど人と人とのコミュニティーにブレーキをかけ、社会生活が変化するとは思っていませんでした。だからこそ、ロータリーの仲間が“本当にありがたい”そう思える一年でした。オンラインがあったおかげで、なんとか例会を維持することができました。コロナ禍を理由に十分な会員サービスが出来ず、会長職をお受けした時の情熱も完全燃焼できず、悶々とした月日が過ぎて行ってしまいました。

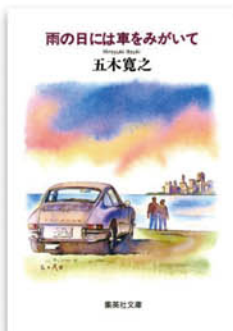
この一年はZoom開催の会員の皆さんとお会いできない例会も増えました。

それでも、卓話については、頑張っているたくさんの方々の若きスーパーファイターと出会っていただけたと自負しております。卓話講師の皆さん、本当にありがとうございました。これから陽が昇り、夜が明けます。きっと、いくつものコミュニティーが戻ってきます。そして、茅野ロータリークラブのユージュアリーも帰って来ると思います。残念な時に会長をお受けしたと考える時もあります。しかし、この非常事態に会員を増やし、次にバトンタッチできそうです。いかにも僕らしいですよ！自分に与えられた今を一生懸命やってきたのかなあと思います。この気持ちを支えてくれたのは、間違いなくクラブの諸先輩の歴史があったからだと思います。そして、その歴史を大切に支えてきたメンバーのお心のおかげです。

北原年度もあともう少しです。会員の皆さん、委員長の皆さん、役員の皆さん、本当にありがとうございました。コロナ禍で本当に苦しい会社運営とクラブ運営をしてきました。でも、これも僕の人生。みんなに感謝しながら、今年度を締めくくろうと思います。こんな時だからこそ、ロータリーの仲間のありがたさが身に沁みます。本当に皆さん、ありがとうございました。あと少し、おつき合いお願いいたします。

## 今月のおすすめの一冊

### 「雨の日には車をみがいて」 五木 寛之 著



五木寛之の小説は、読みやすい、スラスラ読めるのに言葉の深さに感銘を受ける。

特にこの物語は、五木さんが自由に楽しんで書いた、書き手が愉快地作り上げた物語です。

五木さんがクルマ好きなのは聞いたことがあります。実際に五木さんが自分で走らせている車をいくつか題材にして、それぞれに登場する車に素敵な女性との出会いと別れを絡め、コミカルに描く9話の短編で構成された青春小説の名作です。

僕も結構車が好きなんです。でも、五木さんの本に書かれている車の情報は普通じゃない。

そして、その度出会った車とその時出逢った女性のリンクの仕方がおもしろい。絶妙なんです！

今僕の乗っているボルボもピニンファリーナというイタリアデザインチームのデザインで、ジュリエッタスパイダーと同じなんて全く知りませんでした。そして、そろそろ僕が売却しようかなあーと東京の

買取屋さんで連絡を取り始めたボルシェ911も本に取り上げられ、第8話ほぼエンディングに登場します。“水平対向フラット6”この本を読むと、もう少し取っておこうかなーという気になってしまいました。今時、車が趣味なんていうのはダサイのはわかっていますが、私が所有している各車にも、なんか物語を感じてしまうあたりが、五木さんと通じてしまうのです。ビジネス本や、なぜか難しい本を読むことが多かったのですが、どうしてか頭に残っていません。こうした軽快で楽しい小説を読むのもいいなあーと感じさせてくれる作品でした。

# 4月度例会報告

4/6



## 【第1865回例会】\*Zoom例会

柳平千代一会員増強委員長の司会で、伊藤由加里会員と小澤ゆかり会員の2名の出席者および杉本浩美会員、両角美智代会員の意見を含め、北原亨会長を交えてのロータリークラブに対する本音を語ってもらいました。

まず入会動機については、ほとんどがロータリークラブの会員より誘われ、自分が入ってもいいのかなと戸惑いながらの入会だったよう。自ら入りたというより人と人のつながりから入会を決意しているとのことでした。入会してみてどうかについては、「入会したことで普段出会わない人にも出会えて本当に良かった」、「自分にとっては負担を感じる」、「自分に委員長が務まるか不安があるが、何かと相談できる人がいることは幸せ」、「仕事でも助けてもらえた」、「ロータリーは世界とつながっていると思う」、「ライオンズクラブの活動はわかりやすいが、ロータリークラブの活動はよくわからない。一般の人にわかりやすい活動が出来ればよい。その活動をライフワークにできる人物を増やすことがクラブ発展のかぎではないか。その事業で10年後を考えられる人をどう育てるかが大事であると思う」と以上のような様々な意見が出ましたが、今回のテーマの「女性会員の本音トーク」は、男性会員でも同じではないかと思いました。

4/20



## 【第1866回例会】\*Zoom例会

例会セレモニーにおきまして、株式会社三井の森 代表取締役社長 深沢逸郎様の入会式が執り行われました。深沢様は今まで住宅関係の仕事をしており、諏訪の地は全く縁がないそうです。「早く皆様のお仲間に入れていただいて仲良くやっていきたいと思っております」とご挨拶いただきました。

そして、この日は40周年記念例会で実現できなかったチャーターメンバーである3名の会員の方より卓話をいただきました。

### 【矢崎和幸会員 卓話】

昭和55年、矢嶋商工会議所会頭から、富士見ロータリークラブから茅野ロータリークラブの発足について実行するよう言われた。発足についての会合は、最初私を含め3人で始め、徐々に仲間を募っていった。翌年3月、池の平ホテルで認証式を行った。当時、地区としては愛知県と一緒にあったので、多くのクラブからの出席があり、この時の茅野クラブの仲間は26名であった。その後、愛知県と分断して長野県だけで2600地区となった。例会は水曜日に開催とした。愛知県での地区大会に11名出席し、私が講師としてお話しをした。寺田会長の時、あづみ野ロータリークラブの指導で東海高校に生徒16名でインターアクトクラブを発足した。また同じくあづみ野ロータリークラブの指導で交換留学生を受け入れようということになり、毎年留学生が来るようになった。私の会長の時會則を作成した。

### 【牛山武明会員 卓話】

一昨年地区ガバナーより40年にわたりロータリークラブに在籍し奉仕活動につとめたことに対し表彰状をいただいたこと大変感激している。昭和55年40歳の時、矢嶋先生より勧誘された。設立当初クラブ会計となり、その後、幹事、第11代会長、諏訪グループガバナー補佐、2600地区会計監査を歴任、1986年当時は愛知県と地区と一緒に、一年ごと愛知県と長野県で交互に大会等が行われていた。私は名古屋に行くのがとても楽しみで、会議より夜の会合が楽しい思い出となった。三井の森に別荘を持っていた中京大学の学長さんが茅野クラブにメイクアップに来た際にゴルフと一緒にやった縁で、他のクラブの方との交流が出来て大変よかった。初めの頃、ゴルフは全くできなかったが、先輩諸氏から教えていただき、いろんなゴルフ場に行くことが出来た。私が推薦した影の善行者が後に亡くなった時ご家族から感謝された。これが一番身近なクラブ奉仕ではないかと思った。

### 【藤澤武則会員 卓話】

1981年、土橋善蔵先生よりチャーターナイトがあると電話があり、池の平ホテルで奥さんを連れて22人ほど出席。愛知県と地区と一緒にだったので、その広い会場が出席者でいっぱいだった。会は盛大で整然と行われた。初めから思っていたことであるが、改めて大変なところに入ったなという思いだった。例会会場は最初塚原のホテルで、その後、横内の寿会館、ホテルちのに移った。この当時都会からのメイクアップに来る人が多く、25席しかないところに会員22人が出席すると10席以上席がない状態で弁当も足りなかった。若手はロビーで聞いていた。このための対策として来たい人には卓話をしてもらうことにしたら参加者が減少した。その後、浜平会長の時、ベルビアが出来たので、ここに移った。愛知県と地区が同じだった頃、4人で名古屋の会合に出席したことがあり、帰りに寄った木曾での他の3人の高額の漆器を購入する姿に驚いた。私は、最近職業奉仕が遠のいているのかと思う。楽しみ会が多いが職業奉仕が基本であると思う。ロータリーに入って友人も増えてよかったことの方が多と思う。

## 5月度例会報告

5/11



### 【第1867回例会】\*Zoom例会

Zoomで行われた例会は、副会長2名の卓話をお聞きました。  
小尾幸太郎副会長がロータリー事務局よりあえてZoomにて参加され「火とぼしについて」をテーマにお話してくださいました。  
小泉山で行われる伝統行事「火とぼし」にて、子供たちが時間をかけて小屋を手作りし、そして夜中に燃やす行事の中で、段取りをしたり、作業指示を出したり、年少者の面倒を見るなど、多くのことを学んでいる様子をご紹介くださいました。

続いて《唎酒師》の資格をお持ちの竹村一男副会長より「お酒について」のお話をいただきました。

原材料からすべて日本産のものでないと「日本酒」とは呼べず、そうでないものは「清酒」と呼ぶことや、酒造りの歴史、原材料となるお米について、酒税についてなど、私たちの好きな「酒」にまつわる情報をあらゆる角度からお話しいただき、大変勉強になりました。

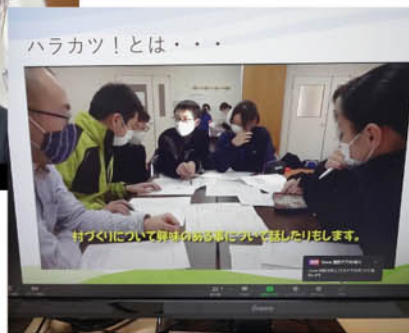


5/18



### 【第1868回例会】\*Zoom例会

原村の子供たちの自由な活動をサポートしているハラカツ 代表 半田裕様に卓話をいただきました。



CHUKOらんどチノチノのような施設が原村にも欲しいとの要望に応える形で始めた「ハラカツ」の活動について説明いただきました。学校行事や地区行事がすべて中止となる中で、子供たちが生き生きと活動し、遊びだけでなく農業などいろいろなことにチャレンジしている様子をご紹介いただき、子供たちにとって、とても有益な活動であることを改めて認識できました。

### 4月度 出席報告

会員数▶55名 出席率▶100%

4/6 会員数▶55名 出席数▶55名 100%  
(コロナレベル5により)

4/20 会員数▶55名 出席数▶55名 100%  
(コロナレベル5により)

4/25 指定休日

### 5月度 出席報告

会員数▶55名 出席率▶100%

5/11 会員数▶55名 出席数▶55名 100%  
(コロナレベル5により)

5/18 会員数▶55名 出席数▶55名 100%  
(コロナレベル5により)

5/25 指定休日

## 行事イベント報告

### 4月29日(祝・金) 市内3クラブ合同親睦チャリティーゴルフ大会

GW初日、午前中は曇り、午後は生憎の雨となってしまいましたが、楽しくプレーができ、親睦を深めることができました。前半ハーフのスコアにて順位集計の結果、見事茅野ロータリークラブが連続して優勝!チャリティー金は18万円となりました。



### 5月4日(祝・水) 御柱里曳き2日目～茅野ロータリークラブお宿～

晴天に恵まれ開催された御柱祭の里曳き2日目に、宮沢会員のご厚意で宮沢工務店様のお宿を半分お借りして、茅野ロータリークラブのお宿を設営しました。マリオさんの美味しいお弁当をはじめ、玉川・豊平のラッパ隊、ちの・宮川のラッパ隊の皆さんのお宿での演奏、久しぶりの友との再会など、明るい笑顔が溢れるお宿となり、たくさんの会員とご家族に楽しんでいただきました。御柱実行委員の皆さん、準備から片付けまで大変お疲れさまでした。そして、お宿を貸してくださった宮沢会員、本当にありがとうございました。



### 5月20日(金) 市内3クラブ合同親睦チャリティーゴルフ大会 チャリティー金贈呈

3クラブ合同のチャリティーゴルフの寄付金(18万円)を茅野市社会福祉協議会(茅野市長)にお渡ししました。



## 6月度例会告知

**6月1日(水)** 【卓話】ガバナー 桑澤 一郎氏  
『ガバナーを囲んで』  
通常例会

**6月8日(水)** 【卓話】公益財団法人 諏訪圏青年会議所 副理事長  
有限会社 ZETT 代表取締役  
高橋 純氏  
『活躍のフィールドは必ずある  
～使えない人間は存在しない～』  
通常例会

**6月15日(水)** 【卓話】ちの観光まちづくり推進機構 理事  
同機構 産業間・市民連携委員会 委員長  
同機構 アドベンチャーリズム部会 委員長  
矢崎 高広氏  
『これからのまちづくり ひとつづくり』  
通常例会

**6月22日(水)** 夜間例会 北原年度さよならパーティー

## 編集後記

諏訪大社御柱祭もコロナ感染の拡大もなく無事終了し、やれやれといったところ。今月の例会もすべてZoom例会。参加者を見ると20名弱でほぼ同じ顔ぶれ。もう少し参加者が増えればと思うのだが。

藤森 千憲

徐々にWithコロナの生活が一般化し、皆さんとお会いできる機会が増えそうです。マスク越しでなく笑顔で会話をし、リアルに交流できるのが一番!早く以前のような生活に戻りたいですね。

伊藤 良和

茅野ロータリークラブ

会報・公共イメージ向上・雑誌・ロータリー情報委員会

委員長/伊藤由加里 副委員長/藤森 千憲  
委員/伊藤 良和